

2026 年度 第 1 回 運営推進会議 議事録

(小規模多機能型居宅介護 運営懇談会)

日時: 2026 年 5 月 21 日(木) 10:30 ~ 11:00

場所: あすならハイツ恋の窪

1. 運営推進委員(出席者)

三笠地域包括支援センター 様

地域ドクター(医療関係薬剤師): 様(歯科)

利用者・家族代表 様

ハイツ恋の窪職員: 施設長 仲村、山村(小規模多機能管理者)、山尾

2. 協同福祉会からの報告(前回会議以降の活動状況)

① 地域貢献活動の実施状況

あすならサロン: 月 6 回(0 と 5 のつく日)定期開催。

高知県発祥「いきいき百歳体操」や「奈良あいうえお」口腔体操を実施。

Inbody(体組成計)を導入し、月 1 回部位別測定を実施。地域住民からも好評。

子ども広場(子ども食堂): 週 3 回(月・水・金)実施。平均 7 名程度が参加。

ユニバーサル就労: 週 2 日(水・木)受け入れを実施中。

移動販売の活用:

ならコープ: 毎週水曜 14:30～。周知用ビラを再作成し、利便性向上を図る。

阪急「走るデパ地下」: 5 月 27 日来訪予定。とらやの羊羹等の予約販売も実施。

② 直近のイベント・学習会

あすなら春の学習会: 4/10、4/30、5/13 に開催済み。

今後の予定: 5/26、6/13、6/21(最終回)。

6/21 は地域の子ども達を招き、敷地内畑にてサツマイモの植え付けを計画。

映画上映会: 感染症対策による中断から再開。名作を中心に月 1 回ペースで上映予定。

園芸活動：利用者と共に夏野菜(ナス・トマト・キュウリ)を植付。季節感の共有を図る。

③ 小規模多機能の運営状況

登録人数：前回会議から大幅に増加し、現在 29 名(定員)。

受入方針：新規登録は一旦終了。今後は空きベッドを活用した「短期利用」の受け入れに注力。

役割：介護者の急病や週末の不在時など、地域の「駆け込み寺」としての機能を強化。

3. 質疑応答と意見交換

① 医療・歯科連携(歯科 様より提案)

口腔ケア：骨粗鬆症薬(BP 系)使用者は骨髄炎リスクがあるため、口腔内の清潔維持とうがいの徹底を依頼。

歯磨き剤の注意点：顆粒入りの製品(クリアクリーン等)は、顆粒が歯肉に残留し、炎症や歯石の原因となる場合がある。施設・家族間で連携し、使用回避や推奨品への切替を検討すること。

② ケアの質向上と ICT 活用

ICT(ケアコラボ)：家族との日程調整や写真共有に活用。電話連絡を減らし、職員が利用者と向き合う時間を確保する。

人生録機能：利用者の生活史を家族に記入してもらい、より深いコミュニケーションに繋げる。生活リズムの調整：午後の傾眠傾向に対し、無理に起こさず午後からの活動に繋げるなど、メリハリのある支援を実施。

③ 施設改修と地域交流

事務所改装(6 月末完了予定)：2 階のケアプランセンターと定期巡回を 1 階に集約。

地域交流スペースの拡充：旧デイサービスエリアをサロン化し、6 月より地域住民や家族の会食・集会場所として積極的に開放予定。

次回会議日程

2026 年 7 月 16 日(木) 10:30 ~

定期巡回(医療・介護連携推進協議会)と同日開催予定